

## プレコンセプションケア領域での企業向けソリューションを共同開発 住友生命社内における実証実験をスタート

「子どもを願うすべての人によりよい 幸せな人生を歩める社会をつくる」をビジョンに掲げ、LINE を活用した妊活コンシェルジュサービス「famione(ファミワン)」 <https://jp.famione.com/> を提供する株式会社ファミワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役:石川 勇介、以下当社)は、住友生命保険相互会社(取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」と)とプレコンセプションケア※1 領域での企業向けソリューションを共同開発するため、複数のスタートアップ企業や関連団体と共同で、住友生命社内での実証実験をスタートいたします。

住友生命では、新規事業創出を目的とした社内提言制度「スミセイ Innovation Challenge」を2020年度から開催しており、今回のプロジェクトは、その第1回となる「2020年度スミセイ Innovation Challenge」において最終審査を通過した6案件のうち、プレコンセプションケアに関連する2案件が共同で検討を進めているものです。

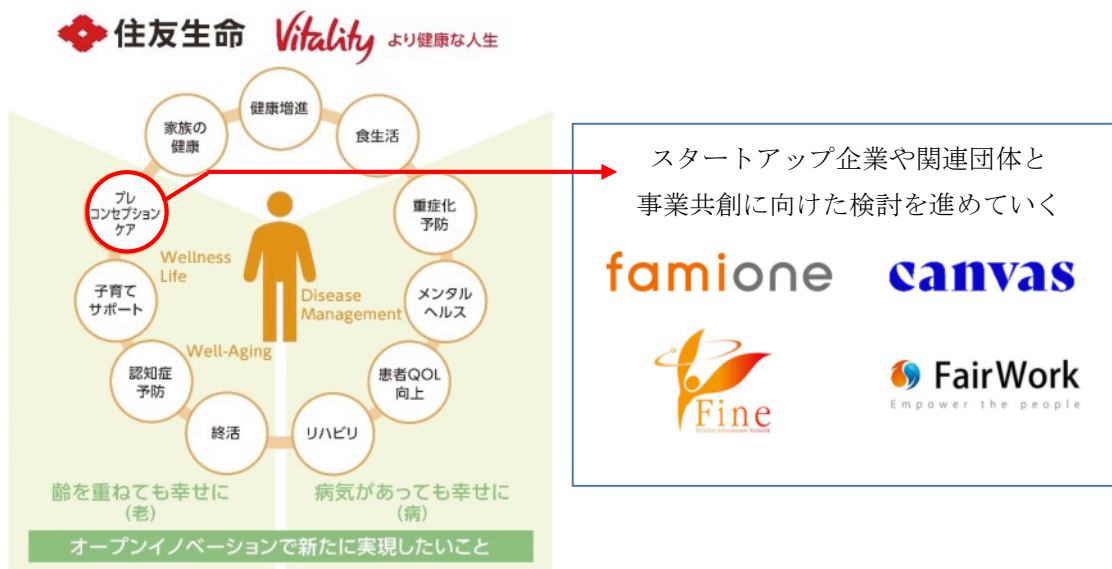


### <事業共創イメージ>

#### 住友生命が目指す世界観

(疾病がある場合もない場合も) 身体的・精神的・社会的・経済的に、幸せとを感じる状態  
そのために自分なりのライフスタイルを積極的に追求すること

「長く健康に生きる時代」から「長く健康に、そして自分らしく幸せに生きる時代」へ



## ■実証実験開始の背景(住友生命プレスリリースより抜粋)

住友生命は、「一人ひとりのよりよく生きる＝ウェルビーイング(Well-being※2)」に貢献することで、「なくてはならない」生命保険会社を目指しています。

この目標を実現するために、Vitality 健康プログラムを中心とする WaaS(Well-being as a Service)※3 エコシステムを構築し、様々な Well-being サービスでお客さまとつながり、そこから得られる多様なデータを活かして、一人ひとりのお客さまにより適したサービス、最適な保障をお届けしていきたいと考えています。

WaaS を構成するサービスの1つである「プレコンセプションケア」のサポートを通じ、「不妊治療と仕事の両立」という大きな社会問題の解決および、将来妊活に取り組む人への介入による社会問題そのものの縮小に向け、協業するスタートアップ企業や関連団体と連携して事業共創を図り、企業や自治体へのサービス提供を検討していきます。

※1 プレコンセプションケア(Preconception Care)とは、女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うこと、そして、元気な赤ちゃんをささずかるチャンスを増やす、女性や将来の家族がより健康な生活を送れるようにする一連の取り組みのことで

す。  
※2 Well-being とは、「健康」に対する新たな価値観であり、「身体的・精神的・社会的・経済的に幸せと感じる状態」、ひいては「そうあるための行動、選択、ライフスタイルを積極的に追求すること」です。

※3 WaaS(Well-being as a Service)とは、Well-being に資するサービスエコシステムのことで

## ■実証実験の内容(住友生命プレスリリースより抜粋)

2021年11月1日から11月19日の3週間にわたり、住友生命の全従業員向けの知識付与や風土醸成のためのイベント、不妊を不安に思う人などに寄り添うことを目的とした各種相談窓口(社外設置)を試験的に導入します。

具体的な実施内容は以下のとおりです。

### a. 不妊治療と仕事の両立に関するアンケート

不妊症や不妊治療の実態を把握するため、住友生命の全従業員を対象とした匿名のアンケート調査を実施します。アンケート基盤として株式会社フェアワークの「FairWork survey」を活用します。

### b. オンラインセミナー

妊活全般の基本的な知識から、仕事と不妊治療を両立、妊活・不妊治療に対する職場サポート、女性特有の健康課題などをテーマにした多様なオンラインセミナーを開催します。各セミナーの講師には株式会社ファミワンおよびNPO 法人 Fine から派遣いただきます。

### c. 卵巣年齢チェック&アドバイス

若年層を中心に、将来のライフイベントを自分ごととして受け止めてもらえるよう、希望者に対して、株式会社 Vitalogue Health の卵巣予備能(卵子の残り数)を測定する検査キット「canvas」を配付します。

### d. 妊活等に関するLINE相談

不妊専門の看護師や臨床心理士、胚培養士などの専門家に相談できるLINEによる無料相談窓口を導入します。希望者に対して、株式会社ファミワンの「妊活コンシェルジュ」サービスを無償提供します。

### e. 妊活等に関する対面相談(オンライン)

LINE相談では話しにくい疑問、ストレスやキャリアについての不安など、株式会社ファミワンによる予約制のオンライン相談窓口を設置します。

各実施内容について、利用者数や利用者の属性(年齢構成や男女比)、行動変容などについて検証、評価を行い今後の事業展開に活用していきます。

なお、実証実験の実施にあたっては、不妊症や不妊治療が非常にセンシティブなテーマであることをプロジェクトチームのメンバー全員が深く理解したうえで、「プライバシー情報の秘匿性」「個人の尊厳」「選択の自由」について最大限配慮し、外部の専門家の監修も受けながら検討を進めてきています。

## ■協業の概要(住友生命プレスリリースより抜粋)

以下のスタートアップ企業や関連団体と事業共創に向けた検討を進めています。

- 株式会社ファミワン  
「すべての人に専門家のサポートを届ける」「妊活を再定義する」というミッションを掲げ、「妊活コンシェルジュ」という妊娠を希望する方に向けた LINE によるパーソナルサポートサービスを提供。
- 株式会社 Vitalogue Health(バイタログヘルス)  
自分の手で人生を描き続けたいと願うすべてのひとの、あらゆるライフスタイルを叶えるための自宅でできるホルモン検査「canvas」をはじめとする「ホルモンケア」サービスを提供。
- NPO法人Fine  
「不妊治療患者が正しい情報に基づき、自分で納得して選択した治療を安心して受けられる」環境、また「不妊体験者が社会から孤立することなく、健全な精神を持ち続けられる」環境を整えることを目指して設立された不妊治療当事者団体。
- 株式会社フェアワーク  
従業員サーベイ「FairWork survey」や法定ストレスチェックサービス「Fair-lead」を展開。多くの中央省庁や一部上場企業が採用。

## ■妊活コンシェルジュ「famione(ファミワン)」サービス内容

LINE を活用し、専門家のサポートをいつでも気軽に匿名で受けることが可能に

妊活コンシェルジュ「ファミワン」(<https://lp.famione.com/>)は、妊活に取り組むすべての方を支える、LINE を活用したパーソナルサポートサービスです。不妊症看護認定看護師や臨床心理士、培養士など、多くの専門家によるアドバイスを受けることができ、妊活を意識し始めたばかりのタイミングから、病院選びや治療中までのあらゆる過程をサポートしています。

2018年9月より、法人や自治体向けに提供を開始。小田急電鉄やミクシグループでの福利厚生導入、ソニー、全日本空輸株式会社(ANA)、伊藤忠労働組合などへのセミナー、そして、神奈川県横須賀市への「妊活 LINE サポート事業」の提供を行っています。

※本サービスは医療行為ではないため、診断や処方はいりません。

### 妊活コンシェルジュサービス

妊活、不妊検査・治療を  
LINEで妊娠までサポート

famione

全国で専門家  
30名\*がサポート

不妊症看護認定看護師・  
臨床心理士・培養士など

\*2020年2月現在

### <会社情報>

#### 株式会社ファミワン

所在地 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-14-6 西田ビル 5F

代表者 代表取締役 石川 勇介

設立日 2015年6月1日

URL <https://famione.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

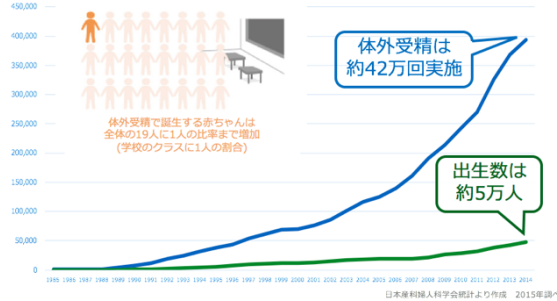
株式会社ファミワン 広報担当 Mail: [info@famione.com](mailto:info@famione.com) TEL: 080-2243-6995

## 【参考資料】

### ■社会背景

#### 約6組に1組の夫婦が妊活に取り組み 体外受精の治療数も急増している

2015年に42万回実施され、5万人が誕生



### ■ファミワン医療監修のテレビドラマ

フジテレビ「隣の家族は青く見える」2018年放送

[http://www.fujitv.co.jp/tonari\\_no\\_kazoku/index.html](http://www.fujitv.co.jp/tonari_no_kazoku/index.html)



### ■神奈川県横須賀市への提供

全国初となる「妊活 LINE サポート事業」の導入

<https://famione.com/local/>



### ■サービスの概要

#### 不妊症看護認定看護師等による LINEのチャットサポートを提供

実際に医療現場でケアを行う専門家が  
適切な情報と知見をもとに夫婦の悩みに対応



### ■導入実績

小田急電鉄をはじめとする企業の福利厚生導入や  
東京都主催「不妊治療と仕事の両立セミナー」登壇

小田急電鉄の駅現業(監督者層)に向けた講演



### ■東京大学等と共に臨床研究を開始

東京大学医学部附属病院・医療法人三慧会との  
「生活習慣が妊活に与える影響」を解明する研究

「適切な被験者スクリーニング」「医学的観点に基づく調査票」「体外受精の各種成績」

本研究は、以下の内容をもとに、多施設共同の臨床研究として進行しています。

- 1) 体外受精を行う女性を対象に、年齢やBMI、疾患などから被験者をスクリーニング
- 2) 「FertiQoI インターナショナル※5」をはじめとする既存の調査票を参考に、東京大学と共同で作成した生活習慣にまつわるアンケートを取得
- 3) 体外受精の成績や、治療・投薬記録を取得

※5 不妊に関する生活の質(QoL)アンケート調査票/欧州ヒト生殖発生学会および米国生殖医学学会

